



校友会だより

会報 第08号

令和4年9月2日

発行：東京いずみ幼稚園
編集：校友会事務局
園児数：400名 9月1日現在



第11回校友会

前回、2021年11月23日に予定されていた第10回校友会は
コロナの影響で涙を飲んで中止となりましたが、
今年は卒業生ならどなたでも参加可能です。
ゲームや楽しいイベントを用意してお待ちしております。
懐かしの園舎に是非お越し下さい！

2022年11月23日(水・祝)

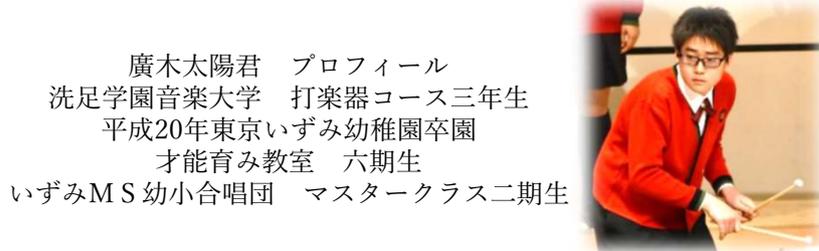
同窓会HPはこちら↓

会場：東京いずみ幼稚園

時間：11:00～14:00 受付10:30～



Taiyo Hiroki



廣木太陽君 プロフィール
洗足学園音楽大学 打楽器コース三年生
平成20年東京いずみ幼稚園卒園
才能育み教室 六期生
いずみMS 幼小合唱団 マスタークラス二期生

多彩な打楽器の世界

今回の卒業生インタビューは、現役音大生の廣木太陽君。いずみMS 幼小合唱団マスタークラス二期生の中心的存在で、多くのコンサートで活躍しました。令和三年十二月のクリスマスコンサートでは、園児、才能育み教室の生徒、合唱団の仲間と共に演奏した太陽君。合唱団の指導者で太陽君の成長を見守ってきた眞利子先生がお話を聞きました。

小泉眞利子先生(以下、眞利子) 太陽君は、お兄さん達がポーランドの演奏旅行に行く為の練習をしている頃、歩けるかどうかという位でした。その時から見てもましたよ、今日は会えて嬉しいわ。今は音大の打楽器コースに在籍されているということで、パーカッションって色々あるじゃない、専門の楽器ってあるの？

廣木太陽君(以下、太陽) 普段はマルチパーカッションをやっている、身の周りに色々な打楽器を置いて演奏します。打楽器って本当に個性的な楽器が沢山あります。打楽器コースではスネアドラム一個でコンクールに出る人もいますし、マルチパーカッションで出る人もいます。今度、自分はマリリンバで長江杯国際音楽コンクールに出場します。

眞利子 和楽器もあるのかしら？
太陽 和太鼓部に入っていて、林英哲先生という本当に素晴らしい先生に教わっています。日本の楽器に触れると日本文化も分かったりします。和太鼓の叩き方はパワフルで海外の例えばマリリンバとは全然違う。ただ何か繋がりはあって、入部してから姿勢が良くなってマリリンバの奏法にも影響したり色々な所で活かされています。打楽器奏者はスタミナが要るので、準備運動や筋トレをしたり、体を作ることを意識しています。スポーツに

も通ずるところがありますね。
眞利子 それなら今凄く練習してるでしょう、アルバイトする暇ないでしょ。
太陽 はい、学校がない日も毎日忙しくしています。でも、アルバイトはして、時間を見つけてプールの監視員をしています。
眞利子 それ、幼稚園の頃水泳が好きだった太陽君らしいわね！

やんちゃでした。(笑)

眞利子 幼稚園の時の事はどのくらい覚えてる？

太陽 年少が蒲公英組で担任は水口(旧姓・山本)恵美子先生でした。幼稚園を卒業してから今でもお会いする機会が多いですね。テキパキ何でも速くお仕事をされる印象があります。年中は菊組で矢口(旧・西平)菜々子先生、とっても優しくした先生です。昨年末、久し振りにお会いする事ができました！
眞利子 今、水口先生はキッズルーム東京いずみ、矢口先生はナーサリースクールいずみ新松戸で園長として働かれています。矢口先生はクリスマスコンサートを観に来てくださったのよ。前回は太陽君もティンパニーを演奏したのね。

太陽 そうです！背はもう先生より大きいのに、「太陽君」って園児の時と同じように呼んで下さって、内から湧き出る優しさが変わっていません！年長では藤組で林(旧・野口)まさこ先生クラスでした。凄く真面目な先生の印象があります。林先生から折り紙を貰うのがとても嬉しかったことを覚えています。

眞利子 そういえば、太陽君が年中から年長の時に、園舎の建替をしていたのよね。園の前にあったガソリンスタンドの周りを壊してコンクリート剥き出しの所で怪我したじゃない？

太陽 覚えてます！年長の時鬼ごっこをしていて、眞利子先生が高田邦彦先生が、凄く心配して病院に連れて行っていただいた。

眞利子 立入禁止になっていたのに、わざわざそこ。

太陽 はい、もうやんちゃでした。(笑)

「太陽に持って行かれた！」

眞利子 合唱団には年中から入ったのよね。その頃は少人数の合唱団で、園児も小学生も一緒に練習していた。一人ちっちゃかったから、皆のマスクットみたいになってた。

太陽 実は年少から入りたくて仕方なかったんです！兄は二人ともポーランドに行っているの、自分も行きたかったです。けど年中の時は行けなくて、中一の時にやっと話が出て、ポーランド行きは、とてもいい経験でした。思い出深いです。

眞利子 太陽君は、色々経験したよね。合唱団の皆で録音した『大人になったら何になる』で園長と歌って、丁度節目のいいタイミングに、二度の東京文化会館、オペラシティ。ああいう時に主役を貰ってるんだよね。他の団員から「もう太陽っただよ！プン！」みたいな嫉妬されちゃって。

太陽 ソロ、主役、って言われた時に、「え自分なんかが」っていう印象でした。

眞利子 他に警視庁ヒーポ君コンサート、



あと育みの卒業式のソロで歌った『ぜんぶ』！途中で太陽君が歌えなくなると、詰まった感じになったら、周りの生徒・職員・保護者が皆貫い泣きで大号泣したんだよね。あの時はもう、「太陽にやられた、全部持っていかれた！」って言うていたよ。

太陽 そんなことないです、恥ずかしい。自分でも泣くと思っただけでなかった。(笑)



真利子 卒園後の習い事は、プールとバイオリンを続けていたのね。

太陽 あとピアノは今でも続けています。中学の時の部活は、最初卓球部に入りました。でも、歩いていただけなのに躓いて靭帯損傷しちゃって。それで吹奏楽部に転部しました。

真利子 高校は水泳部だったのよね？

太陽 はい、小六まで続けたはずみスイミングで水泳の楽しさを知って、それが忘れられなくて入部しました。日野裕樹先生のお話が凄く面白くて、幼稚園が一番好きだった活動はプールですね。あとは気付かないうちに身体がまん丸になってたので、ちよっと入部して痩せたいなと思って。お陰様で身体が引き締まりました！

真利子 もう、スラッとしちゃって！そういう水泳、一級を取って凄く喜んでたことがあったよね。卒業よりずっと前に受かったんじゃない？

太陽 はい！これ以上級が上がらないという記念で日野先生が黒のゴム帽子をくださって、すごく嬉しかったです。



真利子 まさか、音大に行くとは思ってなかったの。勿論、音楽が「好き」というのは凄く伝わってきたけど。

太陽 音大に進んだきっかけは、中二で出演したいずみの定期演奏会の演目『フィンランディア』でティンパニーを担当したことです。日大芸術学部で打楽器コース出身の室橋歩美先生に指導していただいて。

真利子 あれは名演奏だったわね！

太陽 今でもYouTubeに残っています。コメント欄に、「ティンパニーすごい！」とか書いてあって「えっ！？そんなー。ひえー」って。凄くびっくりしましたね。

真利子 今後、演奏会はあるの？

太陽 十一月に打楽器だけの定期演奏会があります。洗足は楽器が凄く多くて、ステージいっぱいマリリンバや打楽器がずらりと並んで、大勢の人で演奏するので観た時衝撃を受けてしまっただけ。今演奏するのでぜひ見に来てくださ。多分ライブ配信もあると思います。

真利子 今でもピアノを続けてるってさっき教えてくれたけど。

太陽 はい、大学で副科の授業で長谷正一先生に教わっています。世界に目を向けた、毎回凄く刺激的なレッスンです。この間、洗足の先輩・杉本直登先生の演奏会に行かせていただきました。民謡、歌謡曲とか被災地の応援等々されていたんですけど、杉本先生のピアノもすごかったです。

真利子 長谷先生も杉本先生も、いずれみではピアノマスター教室(S&Fミュージックランゲージスクール)や合

唱団でお馴染みですね。音大生の演奏って若い感性でフレッシュ。可能性があってそこが魅力。太陽君が通っている大学は色々YouTubeにアップしているから、それを観ても楽しいわよね。コンクールはあるの？

太陽 この間新人演奏会がありました。色んな学校から集まって藝大とか国立音大の方とかもいるんですけど、洗足の先輩がグランプリを獲られてびっくりしました。刺激になります。

夢に向かって最後までやる

真利子 将来の夢は？

太陽 教職課程を履修して、将来は学校の先生や、あとやっぱりどこかで演奏できる人になりたいと思っています。門下の教授からは大学院進学のお誘いもあつて、迷っているところです。家族は夢のためならと背中を押してくれているので、応援に感謝しています。

真利子 いずみで合奏指導する？(笑) どんな道でも、家族が応援してくれるのは心強いわね。音楽の道に興味がある後輩へ、一言ください。

太陽 自分には「夢に向かって、最後までやる」という信念があります。高校時代も水泳部に入る時、「から水泳をやって何かひとつ結果を残したい」という目標がありました。引退試合で3位になったことから自分の信念として深まっていた。水泳部から音大生という進路は、あまり聞かない話です。実はこの選択に不安も凄くありましたが、大学3年になった今は、コンクールに出て、ま



た何かひとつ形にできたらいいなって思っています。なので自分の経験から、音大を目指す人には諦めない気持ちを持ってほしいです。

真利子 習い事、水泳も続けているもんね。普通は受験でピアノを離れてしまう子が多い。そこはクリアしているよね。

太陽 これは母に言われたんことですが、「一度これと決めたものを曲げない」ってこういうことなんだなって。水泳と音楽、最後までやり遂げたいと思います。

真利子 MSやプール等、いずみでの日々が今の太陽君を形作っているとも言えそうですね。太陽君にとっていずみ幼稚園はどんなところですか？

太陽 色々考えていましたが、やっぱり自分にとっては「大切な存在」「ホーム」という言葉が一番しっくりきます。小さい頃から、卒園後の今もクリスマスコンサートに出演させていただいたり、自分にとってはとても貴重な経験を積みましました。これからも大切にしていきたいなと思います。もうほんとに縁ですね。

真利子 はい、ありがとうございます！



左から杉本直登先生、小泉真利子先生、廣木和美さん、廣木太陽君、小泉喬平先生



♪いずみMS幼小合唱団 最近の活動♪

「第3回東京国際合唱コンクール in HARUMI」 報告

2018年から始まった『東京国際合唱コンクール』はこれまで日本になかった世界基準の合唱コンクールです。コロナ禍で中止となり、やっと1年後の昨年9月23日（木・祝）第一生命ホールにて開催されました。見事金賞を受賞し、グランプリコンクールに出場しました。

「第77回東京都合唱祭」 報告

ジュニアクラスは『コンサートの練習』『踊る子猫』、マスタークラスは『ずいずいずっころばし』『島かねもん勘三郎』『ほらね、』で出場し、こちらも圧巻のパフォーマンスを披露しました。徐々にコロナ以前の合唱環境に戻っていきけるといいですね。

合唱や合奏の様子、
YouTubeで観られます！
QRコードを読み取ってアクセス！



令和4年度の行事の様子

なかなか収束を見ないコロナですが、感染対策を取りながら工夫して開催しています。



4月：入園式

今年も134名の年少さんを新たに園に迎えました。式典の雰囲気緊張した面持ちの子、点呼で元気に挙手する子…マスク越しに沢山のご父兄の笑顔が見られました。



5月：春の遠足

去年は残念ながら中止となった春の親子遠足。今年は東武動物公園に行きました。お天気にも恵まれ動物を間近で観たり、お弁当を広げたり…園内そこかしこで楽しむ姿が見られました。

6月：プラネタリウム

年長は恒例のプラネタリウム見学でギャラクシティへ出かけました。身近な星に興味をもつきっかけになるといいですね。



7月：七夕夏祭り

今年も二部制での開催となりましたが、色とりどりの浴衣や甚平で音頭やフォークダンスを踊り、練習の成果が発揮できました。お家の方と一緒に嬉しかったですね！



園庭に大型の新遊具登場！

30年近く園児達に愛された遊具、スペースアドベンチャーに代わって、鮮やかなカラーリングの新遊具が登場しました！！設置当日は雨だった為、子ども達は早く遊びたくて室内から興味津々で眺めていました。らせん状の滑り台に子ども達も大興奮。順番待ちの長い列、幾重にもできた人垣。わくわくしながらよじ登ったりくぐったり・・・これからも子ども達を見守ってくれることでしょう。

ナーサリースクールいずみ大谷田 建替完了

7月末で工事も無事完了しました。ピカピカの園舎に子ども達は大喜び！職員一同、気持ちを新たに保育にあたっています。求人情報は右のQRコードからご覧になれます。いずみの卒園生・ご父兄からのご応募、大歓迎です！

